



防災



南海トラフ地震等の大規模

災害に備えて確かな防災力を



防災ヘリコプター「まんなか号」



Car-SATによるドローン映像伝送



災害対策本部

被災状況調査 (情報収集・共有)

中部地方整備局に配備されている防災ヘリコプター「まんなか号」は、災害時にいつでも出動できるよう待機し、要請があれば直ちに現場に向けて発進して上空から広域的な調査を行います。

まんなか号やドローンのカメラ映像をヘリサット、Car-SAT(衛星通信が可能な車両)といった衛星回線を使用し、災害対策本部等にリアルタイムに配信、共有します。



防災ワークショップ2022 中部

南海トラフ地震対策 中部圏戦略会議

南海トラフ地震等に備え、中部圏の国、地方公共団体、学識経験者、地元経済界などの135機関が幅広く連携し、被害の最小化、迅速な応急対策及び早期復旧、地域全体の円滑な復興のため、戦略的に防災対策に取り組んでいます。

中部地方整備局は本会議の事務局として、取組みのフォローアップや取りまとめ、ワークショップの開催等による広報・啓発活動などを行っています。